

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	遊休農地・非農地判断事業				
所管課	農業委員会		(農林商工部農林課内)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	遊休農地の発生防止・解消に向けて、遊休農地の現況把握に努めるとともに、再生困難な耕作放棄地については、農地に該当しない旨の非農地化に取り組む。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	1	農業委員会費
事業	1	農業委員会費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全						
R2年度事業の概要	遊休農地の発生防止・解消に向けて、遊休農地の現況把握に努めるとともに、再生困難な耕作放棄地については、農地に該当しない旨の非農地化に取り組む。  役務費（通信運搬費） 184千円				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	毎年継続的に管内の遊休農地面積の実態把握に努めるとともに、担い手へ利用集積を図り、遊休農地の発生防止・解消を進める。 再生困難と見込まれる放棄地については、継続して非農地判断を行い、地目変更に繋げる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	184	
					R2予算額	184	
					R元 当初予算額		
R元 現計予算額							
増減額	184						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)							
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算		
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>農林産物品評会</b>																			
所管課	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	生産性及び品質の向上を目的に農産物を品評することにより、農林産物生産者の営農意欲の増進を図る。 また、幅広く消費者に宇陀の農林産物を販売するとともに、新鮮・安心・安全性の啓発を推進し、地域農林業の発展を図る。			区分	No.	区分名																
				款	5	農林水産業費																
				項	1	農業費																
				目	3	農業振興費																
事業	1	農業振興費																				
根拠条例等	宇陀市農林産物品評会開催要領																					
総合計画	基本計画 3-3-3 付加価値の高い農産物づくりの推進																					
R2年度事業の概要	生産者より、品評会に出品された宇陀市内の農林産物の審査を行い、優秀な農林産物の生産者に対し表彰を行った後、即売会を実施する。			財源の内訳 (単位：千円)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>141</td> <td>参加賞、副賞等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>10</td> <td>消耗品等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>26</td> <td>郵送料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>177</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)			項目	金額	摘要	報償費	141	参加賞、副賞等	需用費	10	消耗品等	役務費	26	郵送料	合計	177		分担金
(単位：千円)																						
項目	金額	摘要																				
報償費	141	参加賞、副賞等																				
需用費	10	消耗品等																				
役務費	26	郵送料																				
合計	177																					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>目標 農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の営農意欲と生産性及び品質の向上を図り、また消費者に対して宇陀市産農林産物のPRを行う。</p> <p>成果 令和元年度は、11月30日・12月1日に宇陀市総合体育館(うだ産フェスタ会場)で開催し、市内農林家が生産した農林産物の啓発(新鮮・安全・安心)を図った。 出品数 野菜・果実等 208品 即売会収益 51,600円(善意銀行へ預託)</p>			使用料																		
				国費																		
				県費																		
				市債																		
				その他																		
				一般財源	177																	
				R2予算額	177																	
				R元 当初予算額	210																	
			R元 現計予算額	210																		
			増減額	▲ 33																		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																			
決算額又は決算見込額(千円)		232	210																			
従事職員数【人工】		0.10	0.10																			
人件費(人工×8,000千円)		800	800																			
総事業費：人件費含む(千円)		1,032	1,010																			
活動指標名		出品数																				
活動指標の算式		-																				
活動指標の実績(見込)		236	単位	品	220																	
単位当たりコスト(円)		4,373	単位	品	4,591																	
		特定財源の状況																				
		備考																				
		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (4) 農林産物品評会の開催																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>農業用暗渠排水設置事業</b>																			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	農地の適正な機能を発揮させ、農作物の安定した生産を推進するため、土壌水分の管理性向上と暗渠排水施設を設置する費用の一部を補助する。			区分 No.	区分名																	
				款	5	農林水産業費																
				項	1	農業費																
				目	3	農業振興費																
事業	1	農業振興費																				
根拠条例等	宇陀市暗渠排水設置事業補助金交付要綱																					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																					
R2年度事業の概要	■事業概要 【事業補助金】 1m当たり300円以内 【事業予定延長】 1,000m×300円=300,000円			財源の内訳 (単位：千円)																		
	目標 土壌水分等による条件不利農地の整備により、農業機械の導入などによる作業の効率化を図るとともに、生産性の向上と耕作放棄地の減少を防ぐ。 成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>距 離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年 度</td> <td>2件</td> <td>126 m</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 度</td> <td>4件</td> <td>358 m</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 度</td> <td>0件</td> <td>0 m</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 度</td> <td>1件</td> <td>67 m</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 度</td> <td>0件</td> <td>0 m</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	件 数	距 離	平成 26 年 度	2件	126 m	平成 27 年 度	4件	358 m	平成 28 年 度	0件	0 m	平成 29 年 度	1件	67 m	平成 30 年 度	0件	0 m	分担金 使用料 国 費 県 費 市 債 その他 300 一般財源 R2予算額 300 R元 当初予算額 450 R元 現計予算額 450 増減額 ▲ 150
年 度	件 数	距 離																				
平成 26 年 度	2件	126 m																				
平成 27 年 度	4件	358 m																				
平成 28 年 度	0件	0 m																				
平成 29 年 度	1件	67 m																				
平成 30 年 度	0件	0 m																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																		
決算額又は決算見込額 (千円)	0	450		農業支援基金繰入金 300千円																		
従事職員数【人工】	0.10	0.10																				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																				
総事業費：人件費含む (千円)	800	1,250																				
活動指標名	整備延長																					
活動指標の算式	-																					
活動指標の実績(見込)		単位	1,500	単位	m																	
単位当たりコスト (円)			833																			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (1) 宇陀市農業支援基金事業																					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農業用雨除けハウス設置事業																			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	宇陀市の特産品であるハウレンソウなどの生産において、需要の高い夏季に降雨による生産障害を防ぎ、また周年栽培による生産を促進するため、雨除けハウス設置に係る経費の一部を補助する。			区分 No.	区分名																	
				款	5	農林水産業費																
				項	1	農業費																
				目	3	農業振興費																
事業	1	農業振興費																				
根拠条例等	宇陀市暗渠排水設置事業補助金交付要綱																					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																					
R2年度事業の概要	■事業概要 【事業補助金】 1㎡当たり500円以内 【事業予定量】 1,700㎡×500円=850,000円			財源の内訳 (単位：千円)																		
	目標 冷涼な夏季の気象条件に適した、高品質のハウレンソウなどの軟弱野菜が周年栽培化され、安定した農業経営が図れる。 成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> <th>面 積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年 度</td> <td>2件</td> <td>1,872 ㎡</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 度</td> <td>4件</td> <td>588 ㎡</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 度</td> <td>0件</td> <td>0 ㎡</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 度</td> <td>1件</td> <td>480 ㎡</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 度</td> <td>1件</td> <td>864 ㎡</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	件 数	面 積	平成 26 年 度	2件	1,872 ㎡	平成 27 年 度	4件	588 ㎡	平成 28 年 度	0件	0 ㎡	平成 29 年 度	1件	480 ㎡	平成 30 年 度	1件	864 ㎡	分担金 使用料 国 費 県 費 市 債 その他 850 一般財源 R2予算額 850 R元 当初予算額 1,000 R元 現計予算額 1,000 増減額 ▲ 150
年 度	件 数	面 積																				
平成 26 年 度	2件	1,872 ㎡																				
平成 27 年 度	4件	588 ㎡																				
平成 28 年 度	0件	0 ㎡																				
平成 29 年 度	1件	480 ㎡																				
平成 30 年 度	1件	864 ㎡																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																		
決算額又は決算見込額 (千円)	432	1,000		農業支援基金繰入金 850千円																		
従事職員数【人工】	0.10	0.10																				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																				
総事業費：人件費含む (千円)	1,232	1,800																				
活動指標名	設置面積																					
活動指標の算式	-																					
活動指標の実績(見込)	864	単位	㎡	2,000	単位	㎡																
単位当たりコスト (円)	1,426		900																			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (1) 宇陀市農業支援基金事業																					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設維持管理に伴う重機借り上げ事業															
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	農地及び作業道や用水路等、農業用施設の機能を適正に発揮し、農業経営の安定向上を図るため、小規模の災害復旧作業や維持補修に必要な重機等の借上げに係る費用を助成することにより、経費負担を軽減し早期の機能回復に寄与する。				区分 No.	区分名												
					款	5	農林水産業費											
					項	1	農業費											
					目	3	農業振興費											
事業	1	農業振興費																
根拠条例等	宇陀市農地・農業用施設維持管理に伴う重機借上げ補助金交付要綱																	
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																	
R2年度事業の概要	小規模な自然災害や維持補修などの復旧に要する重機等のリースに係る経費の一部を補助する。 ・農業用施設 重機借り上げ最大2日間40,000円以内 (借り上げ料80,000円×50%)×25件=1,000,000円 ・農地 重機借り上げ最大1日間30,000円以内 (借り上げ料60,000円×50%)×15件=450,000円				財源の内訳 (単位：千円)													
					分担金		使用料											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年 度</td> <td>42件</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 度</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 度</td> <td>34件</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 度</td> <td>24件</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 度</td> <td>96件</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	件 数	平成 26 年 度	42件	平成 27 年 度	14件	平成 28 年 度	34件	平成 29 年 度	24件	平成 30 年 度	96件	国 費	
					年 度	件 数												
					平成 26 年 度	42件												
					平成 27 年 度	14件												
					平成 28 年 度	34件												
					平成 29 年 度	24件												
					平成 30 年 度	96件												
県 費		市 債																
市 債		その他	1,450															
一般財源		R2予算額	1,450															
R元 当初予算額		R元 現計予算額	1,450															
増減額																		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況														
決算額又は決算見込額 (千円)	2,795	1,450		農業支援基金繰入金 1,450千円														
従事職員数【人工】	0.20	0.20																
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																
総事業費：人件費含む (千円)	4,395	3,050																
活動指標名	申請件数																	
活動指標の算式	-																	
活動指標の実績(見込)	96	単位	件	50	単位	件												
単位当たりコスト (円)	45,781		61,000															
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (1) 宇陀市農業支援基金事業																	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	有害鳥獣防除施設設置被害防除事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費					
根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全						
R2年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための鉄杭の補助を行う。 ・鉄杭 11,250本×80円=900,000円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)  目標 有害鳥獣の侵入防止を目的として設置したメッシュ柵へ、メッシュ柵下部からの侵入防止を図るため鉄杭を打ち込み、農林産物への被害を防止する。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他					900		
一般財源							
R2予算額					900		
R元当初予算額							
R元現計予算額							
増減額	900						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)				農業支援基金繰入金 900千円			
従事職員数【人工】				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (1) 宇陀市農業支援基金事業			
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位	件	単位	件		
単位当たりコスト (円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣防除施設設置被害防除事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	3	農業振興費
				事業	1	農業振興費
根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全					
R2年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための柵・ネット・電気柵・鉄杭などの補助を行う。 ・防護柵 7,000m×300円=2,100,000円			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	成果			使用料		
	年度	件数	距離	国費		
	平成26年度	47件	12km	県費		
	平成27年度	77件	13km	市債		
	平成28年度	83件	21km	その他		
	平成29年度	52件	19km	一般財源	2,100	
	平成30年度	40件	8km	R2予算額	2,100	
			R元 当初予算額	3,000		
			R元 現計予算額	3,000		
			増減額	▲ 900		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	1,260	3,000				
従事職員数【人工】	0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)	3,660	5,400				
活動指標名	設置件数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	40	単位	件	80	単位	件
単位当たりコスト (円)	91,500		67,500		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (3) 有害鳥獣対策の推進

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	機構集積協力金交付事業																		
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																
事業の目的	農地中間管理機構を通して、農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、担い手への農地集積や集約化を加速させることを目的に、市がその目的に参画する者に対して集積協力金を交付する。				区分 No.	区分名															
	款	5	農林水産業費																		
	項	1	農業費																		
	目	3	農業振興費																		
	事業	1	農業振興費																		
根拠条例等	宇陀市機構集積協力金事業補助金交付要綱																				
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																				
R2年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>摘要</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域集積協力金</td> <td>1,000円×160a</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>経営転換協力金</td> <td>1,500円×160a</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>合計(県費100%)</td> <td></td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table>				(単位:千円)			項目	摘要	金額	地域集積協力金	1,000円×160a	160	経営転換協力金	1,500円×160a	240	合計(県費100%)		400	財源の内訳 (単位:千円)	
	(単位:千円)																				
項目	摘要	金額																			
地域集積協力金	1,000円×160a	160																			
経営転換協力金	1,500円×160a	240																			
合計(県費100%)		400																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<p>農地中間管理機構という公的な機関を介することで、出し手・受け手が安心して、農地の貸し借りが出来る条件整備が行える。</p> <p>そのため、農地中間管理機構に農地を貸し出す農家と、機構にまとまった農地を貸し出すことに合意した地域への支援として、「機構集積協力金」を交付することで、農地の流動化(担い手への農地集積・集約)が推進される。</p>				分担金																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>年 度</th> <th>摘 要</th> <th>集積面積</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>地域協力集積金</td> <td>384a</td> <td>192</td> </tr> </tbody> </table>				(単位:千円)				年 度	摘 要	集積面積	金 額	平成30年度	地域協力集積金	384a	192	使用料				
	(単位:千円)																				
	年 度	摘 要	集積面積	金 額																	
	平成30年度	地域協力集積金	384a	192																	
	成果				国 費																
					県 費	400															
					市 債																
				その他																	
				一般財源																	
				R2予算額	400																
				R元 当初予算額	400																
				R元 現計予算額	400																
				増減額																	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																		
決算額又は決算見込額(千円)		192	400																		
従事職員数【人工】		0.10	0.10																		
人件費(人工×8,000千円)		800	800																		
総事業費:人件費含む(千円)		992	1,200																		
活動指標名		集積対象者数																			
活動指標の算式		-																			
活動指標の実績(見込)		11	単位	件	10																
単位当たりコスト(円)		90,182	120,000																		
		特定財源の状況																			
		機構集積協力金 400千円																			
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中山間地域等直接支払交付金事業																																															
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																													
事業の目的	流域の上流部に位置する中山間地域の農地は、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能により、下流域の都市住民等の生命・財産・暮らしを守っている。 しかし、中山間地域等では、平地に比べ、自然的・経済的・社会的条件が不利な地域や高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加等により、多面的機能が低下し、大きな経済的損失が懸念されている。 そのため、中山間地域等において、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、多面的機能の確保を行う。				区分 No.	区分名																																												
	款	5	農林水産業費																																															
	項	1	農業費																																															
	目	3	農業振興費																																															
事業	4	中山間地域直接支払事業費																																																
根拠条例等	宇陀市中山間地域等直接支払交付金要綱																																																	
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																																																	
R2年度事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>実施期間</td> <td colspan="3">令和2年度～令和6年度</td> </tr> <tr> <td>交付対象集落</td> <td colspan="3">33集落</td> </tr> <tr> <td>交付対象面積</td> <td colspan="3">20,352a</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">(単位:千円)</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>金額</td> <td colspan="2">摘要</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>37,005</td> <td colspan="2">33集落分</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>93</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>  需用費</td> <td>31</td> <td colspan="2">消耗品費</td> </tr> <tr> <td>  役務費</td> <td>41</td> <td colspan="2">通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>  使用料</td> <td>21</td> <td colspan="2">コピー使用料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37,098</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				実施期間	令和2年度～令和6年度			交付対象集落	33集落			交付対象面積	20,352a			(単位:千円)				項目	金額	摘要		交付金	37,005	33集落分		事務費	93			需用費	31	消耗品費		役務費	41	通信運搬費		使用料	21	コピー使用料		合計	37,098			<b>財源の内訳 (単位:千円)</b>	
	実施期間	令和2年度～令和6年度																																																
交付対象集落	33集落																																																	
交付対象面積	20,352a																																																	
(単位:千円)																																																		
項目	金額	摘要																																																
交付金	37,005	33集落分																																																
事務費	93																																																	
需用費	31	消耗品費																																																
役務費	41	通信運搬費																																																
使用料	21	コピー使用料																																																
合計	37,098																																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<b>目標</b> 耕作放棄地発生防止の防止や多面的機能を確保するため、集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた協定に基づき、5年以上継続して農業生産活動を行うと共に、将来に向けた体制づくりを推進する。				分担金																																													
	<b>成果</b> 集落活動による健全な生産基盤の維持が図られ、農地の多面的機能が発揮される。				使用料																																													
					国費																																													
					県費	27,843																																												
					市債																																													
					その他																																													
					一般財源	9,255																																												
					R2予算額	37,098																																												
				R元 当初予算額	35,216																																													
				R元 現計予算額	35,216																																													
				増減額	1,882																																													
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		<b>特定財源の状況</b> 中山間地域等直接支払交付金 27,843千円																																													
決算額又は決算見込額 (千円)		35,127	35,216																																															
従事職員数【人工】		0.30	0.30																																															
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400																																															
総事業費:人件費含む (千円)		37,527	37,616																																															
活動指標名		集落数																																																
活動指標の算式		-																																																
活動指標の実績(見込)		32	単位	集落	32	単位	集落																																											
単位当たりコスト (円)		1,172,719		1,175,500		<b>備考</b> <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																																												

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>農業経営体育成支援事業</b>			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	昨今の日本の農業は、農業所得の激減、農業従事者の減少や高齢化の進展、農地面積の減少等を受け、厳しい状況にあり、農業生産の持続性を確保し意欲ある多様な経営体の育成や確保を図っていくことが必要である。 それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ細やかな支援の実施を通じ、意欲ある多様な経営体の育成や支援を行う。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	3	農業振興費
				事業	7	経営体育成交付金
根拠条例等	宇陀市経営体育成支援事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全					
R2年度事業の概要	補助概要: 融資主体型補助			財源の内訳 (単位: 千円)		
	項目	摘要		分担金		
	経営体数	5経営体		使用料		
	補助率	事業費の30%以内		国費		
	交付金	7,581千円		県費	7,581	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標			市債		
	新規就農者、認定農業者、集落営農等、人・農地プラン作成地区で、経営改善を目指す、中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及びハウスの整備等で、就農の定着や農業経営規模拡大により、地域の農業を活性化させる。			その他		
	成果 (単位: 千円)			一般財源		
	年度	件数	交付金	R2予算額	7,581	
	平成26年度	2件	3,969	R元	8,592	
	平成27年度	2件	3,236	当初予算額		
	平成28年度	3件	2,544	R元	8,592	
	平成29年度	1件	600	現計予算額		
	平成30年度	0件	0	増減額	▲ 1,011	
	事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	0	583	農業経営体育成支援事業補助金 7,581千円			
従事職員数【人工】	0.10	0.10	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算			
人件費 (人工×8,000千円)	800	800				
総事業費: 人件費含む (千円)	800	1,383				
活動指標名	事業対象者					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	単位	1	単位	経営体		
単位当たりコスト (円)			1,383,000			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	多面的機能支払交付金事業																																																
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																														
事業の目的	農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。 そのため、地域主体の保全管理の取組を強化し、地域共同による農地や農業用水等の資源の保全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動に加え、農地周りの農業用排水路や農道・ため池等、施設の長寿命化を図るための取組に対して支援を行う。				区分 No.	区分名																																													
					款	5	農林水産業費																																												
					項	1	農業費																																												
					目	3	農業振興費																																												
					事業	11	多面的機能支払交付金事業																																												
根拠条例等	多面的機能支払交付金実施要綱																																																		
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																																																		
R2年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地維持支払</td> <td>11,722</td> <td>継続27織・新規3組織</td> </tr> <tr> <td>資源向上支払</td> <td>17,378</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    共同活動</td> <td>7,552</td> <td>継続27組織・新規3組織</td> </tr> <tr> <td>    施設の長寿命化</td> <td>9,826</td> <td>継続16組織</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>202</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    需用費</td> <td>161</td> <td>消耗品費</td> </tr> <tr> <td>    役務費</td> <td>41</td> <td>通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,302</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	摘要	農地維持支払	11,722	継続27織・新規3組織	資源向上支払	17,378		共同活動	7,552	継続27組織・新規3組織	施設の長寿命化	9,826	継続16組織	事務費	202		需用費	161	消耗品費	役務費	41	通信運搬費	合計	29,302		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>22,024</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,278</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>29,302</td> </tr> <tr> <td>R元当初予算額</td> <td>28,483</td> </tr> <tr> <td>R元現計予算額</td> <td>28,483</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>819</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費	22,024	市債		その他		一般財源	7,278	R2予算額	29,302	R元当初予算額	28,483	R元現計予算額	28,483	増減額
項目	金額	摘要																																																	
農地維持支払	11,722	継続27織・新規3組織																																																	
資源向上支払	17,378																																																		
共同活動	7,552	継続27組織・新規3組織																																																	
施設の長寿命化	9,826	継続16組織																																																	
事務費	202																																																		
需用費	161	消耗品費																																																	
役務費	41	通信運搬費																																																	
合計	29,302																																																		
分担金																																																			
使用料																																																			
国費																																																			
県費	22,024																																																		
市債																																																			
その他																																																			
一般財源	7,278																																																		
R2予算額	29,302																																																		
R元当初予算額	28,483																																																		
R元現計予算額	28,483																																																		
増減額	819																																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 ・ 農地維持支払及び資源向上支払(共同活動) 地域共同による草刈りや土砂上げ等、農地・水路等の基礎的な保全管理及び花植え等良好な景観形成を保つための活動により、農村環境改善が見込まれる。 ・ 資源向上(施設の長寿命化) 農業用水路等の補修・更新など、施設の長寿命化のための活動により、農業基盤が整備される。 成果 農地維持支払及び資源向上(共同活動)活動による農地、水路等の基礎的な保全管理や農村環境の保全、及び農業用水路等の補修・更新等施設の長寿命化など、地域ぐるみによる協力体制により、良好な農村の景観形成を築くことができる。また、資源向上(施設の長寿命化)活動により、農業施設の基盤整備を行うことができる。																																																		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																															
決算額又は決算見込額 (千円)	26,776	27,703		多面的機能支払交付金 22,024千円																																															
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																																	
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																																																	
総事業費:人件費含む (千円)	29,176	30,103																																																	
活動指標名	活動組織数																																																		
活動指標の算式	-																																																		
活動指標の実績(見込)	27	単位	活動組織	27	単位	活動組織																																													
単位当たりコスト (円)	1,080,593		1,114,926																																																
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																																																		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宮奥ダム計装設備更新事業																																											
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																											
事業の目的	宇陀川の最上流に位置する宮奥ダムの適切な管理運営により、大宇陀南部西部地域の安定した農業用水及び南部地域の生活用水の確保を行う。			区分 No.	区分名																																									
				款	5	農林水産業費																																								
				項	1	農業費																																								
				目	3	農業振興費																																								
				事業	25	宮奥ダム管理費																																								
根拠条例等	宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則																																													
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																																													
R2年度事業の概要	大宇陀南部地区、及び西部地区の安定した農業用水の確保と、大宇陀南部地区の生活用水を確保するため、平成11年4月の供用開始後19年が経過し、老朽化が著しいことから計装設備の更新を行う。			財源の内訳 (単位：千円)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額(千円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>415</td> <td>消耗品、燃料費、光熱水費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>199</td> <td>通信運搬費、手数料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>200</td> <td>コピー使用料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>132,955</td> <td>水管理制御設備更新工事</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>133,769</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額(千円)	摘要	需用費	415	消耗品、燃料費、光熱水費	役務費	199	通信運搬費、手数料	使用料及び賃借料	200	コピー使用料	工事請負費	132,955	水管理制御設備更新工事	合計	133,769		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>75,385</td></tr> <tr><td>市債</td><td>53,700</td></tr> <tr><td>その他</td><td>14,630</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>▲ 9,946</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>133,769</td></tr> <tr><td>R元</td><td>115,669</td></tr> <tr><td>当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R元</td><td>133,714</td></tr> <tr><td>現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>18,100</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費	75,385	市債	53,700	その他	14,630	一般財源	▲ 9,946	R2予算額	133,769	R元	115,669	当初予算額		R元	133,714	現計予算額		増減額
項目	金額(千円)	摘要																																												
需用費	415	消耗品、燃料費、光熱水費																																												
役務費	199	通信運搬費、手数料																																												
使用料及び賃借料	200	コピー使用料																																												
工事請負費	132,955	水管理制御設備更新工事																																												
合計	133,769																																													
分担金																																														
使用料																																														
国費																																														
県費	75,385																																													
市債	53,700																																													
その他	14,630																																													
一般財源	▲ 9,946																																													
R2予算額	133,769																																													
R元	115,669																																													
当初予算額																																														
R元	133,714																																													
現計予算額																																														
増減額	18,100																																													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>目標 各種法令に即した運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。</p> <p>成果 安定した農業用水及び上水の確保と、豪雨時による下流河川の減災効果が確保できる。</p>																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>委託料</td> <td>機能診断業務委託</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>委託料</td> <td>計画設計業務委託</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">令和元年度</td> <td>委託料</td> <td>実施設計業務委託</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>水管理制御設備更新工事</td> </tr> </tbody> </table>	年度	項目	内容	平成29年度	委託料	機能診断業務委託	平成30年度	委託料	計画設計業務委託	令和元年度	委託料	実施設計業務委託	工事請負費	水管理制御設備更新工事																															
年度	項目	内容																																												
平成29年度	委託料	機能診断業務委託																																												
平成30年度	委託料	計画設計業務委託																																												
令和元年度	委託料	実施設計業務委託																																												
	工事請負費	水管理制御設備更新工事																																												
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額 (千円)	9,288	110,146	農山漁村地域整備交付金 75,385千円																																											
従事職員数【人工】	0.05	0.05	合併特例債 53,700千円																																											
人件費 (人工×8,000千円)	400	400	雑入 14,630千円																																											
総事業費：人件費含む (千円)	9,688	110,546																																												
活動指標名	受益面積																																													
活動指標の算式	-																																													
活動指標の実績(見込)	297	単位	ha	297	単位	ha																																								
単位当たりコスト (円)	32,620		372,209																																											
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																																													

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宮奥ダム管理運営事業																	
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	宇陀川の最上流に位置する宮奥ダムの適切な管理運営により、大宇陀南部西部地域の安定した農業用水及び南部地域の生活水の確保を行う。 また、水辺公園の維持管理を行い、市民に憩いの場を提供する。			区分 No.	区分名															
				款	5	農林水産業費														
				項	1	農業費														
				目	3	農業振興費														
				事業	25	宮奥ダム管理費														
根拠条例等	宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則																			
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																			
R2年度事業の概要	大宇陀南部地域の安定した農業用水及び生活水を確保するため、老朽化対策に取り組むと共に、良好で安全な生活空間を確保する。また、宮奥ダム水辺公園の維持管理により市民に憩いの場を提供する。			財源の内訳 (単位：千円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額(千円)</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,398</td> <td>消耗品費、光熱水費等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>539</td> <td>通信運搬費、手数料等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,818</td> <td>定期点検、除草・清掃作業</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>8</td> <td>公用車重量税</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,763</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額(千円)	摘要	需用費	1,398	消耗品費、光熱水費等	役務費	539	通信運搬費、手数料等	委託料	2,818	定期点検、除草・清掃作業	公課費	8	公用車重量税	合計	4,763		分担金
項目	金額(千円)	摘要																		
需用費	1,398	消耗品費、光熱水費等																		
役務費	539	通信運搬費、手数料等																		
委託料	2,818	定期点検、除草・清掃作業																		
公課費	8	公用車重量税																		
合計	4,763																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 各種法令に即した運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。			使用料																
	成果 安定した農業用水及び上水の確保と、豪雨時による下流河川の減災効果が確保できる。			国費																
				県費																
				市債																
				その他																
				一般財源	4,763															
				R2予算額	4,763															
				R元 当初予算額	6,753															
			R元 現計予算額	6,753																
			増減額	▲ 1,990																
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																	
決算額又は決算見込額 (千円)		7,194	6,753																	
従事職員数【人工】		0.05	0.05																	
人件費 (人工×8,000千円)		400	400																	
総事業費：人件費含む (千円)		7,594	7,153																	
活動指標名		受益面積																		
活動指標の算式		-																		
活動指標の実績(見込)		297	単位	ha	297 単位 ha															
単位当たりコスト (円)		25,569		24,084																
			特定財源の状況																	
			備考																	
			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>環境保全型農業直接支払交付金事業</b>																			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に、積極的に貢献することが重要となっている。 そのため、環境保全の高い営農活動に取り組み、販売を目的として生産を行う農業者に対して支援を行う。			区分 No.	区分名																	
				款	5	農林水産業費																
				項	1	農業費																
				目	3	農業振興費																
事業	90	環境保全型農業直接支払交付金事業																				
根拠条例等	宇陀市環境保全型農業直接支払交付金交付要綱																					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																					
R2年度事業の概要	対象者 : エコファーマー認定者・有機農業に取り組む農業者 対象事業 : 化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組と炭素を多く含んだ堆肥による水質保全に資する施用、有機農業等 事業取組計画農地 : A=1,000a×2品目作付加算 交付額 : 1,333a×14,000円/10a=1,866,200円 事務費 : 24,000円 事業費合計 : 1,890,200円			財源の内訳 (単位:千円)																		
	目標 農業生産活動による、環境負荷発生リスクの軽減 成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>人 数</th> <th>面 積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年 度</td> <td>11人</td> <td>948 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 度</td> <td>11人</td> <td>1,627 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 度</td> <td>12人</td> <td>1,562 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 度</td> <td>12人</td> <td>1,271 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 度</td> <td>11人</td> <td>1,111 ha</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	人 数	面 積	平成 26 年 度	11人	948 ha	平成 27 年 度	11人	1,627 ha	平成 28 年 度	12人	1,562 ha	平成 29 年 度	12人	1,271 ha	平成 30 年 度	11人	1,111 ha	分担金 使用料 国 費 県 費 1,423 市 債 その他 一般財源 468 R2予算額 1,891 R元 当初予算額 1,624 R元 現計予算額 1,624 増減額 267
年 度	人 数	面 積																				
平成 26 年 度	11人	948 ha																				
平成 27 年 度	11人	1,627 ha																				
平成 28 年 度	12人	1,562 ha																				
平成 29 年 度	12人	1,271 ha																				
平成 30 年 度	11人	1,111 ha																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																		
決算額又は決算見込額 (千円)	907	1,624		環境保全型農業直接支払交付金 1,423千円																		
従事職員数【人工】	0.02	0.02																				
人件費 (人工×8,000千円)	160	160																				
総事業費:人件費含む (千円)	1,067	1,784																				
活動指標名	取組面積																					
活動指標の算式	-																					
活動指標の実績(見込)	1,111	単位	a	1,200	単位 a																	
単位当たりコスト (円)	960		1,487																			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>農業次世代人材投資事業</b>													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算													
事業の目的	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、経営が不安定な就農直後（最長5年間）の所得を確保するため給付金を交付する。			区分 No.	区分名											
				款	5	農林水産業費										
				項	1	農業費										
				目	3	農業振興費										
事業	91	新規就農者確保事業														
根拠条例等	宇陀市青年就農給付金事業補助金交付要綱															
総合計画	基本計画 3-3-3 付加価値の高い農産物づくりの推進															
R2年度事業の概要	要件 : 就農時50歳未満で独立・自営就農した者で、 就農後の総所得が350万円未満の者 給付額 : 年間1,500,000円/1名 給付期間 : 最長5年間 概要 : 新規 3名 4,500,000円(国庫100%) 継続(上期・下期) 10名 15,000,000円(国庫100%) 継続(上期) 1名 750,000円(国庫100%)			財源の内訳 (単位:千円)												
	目標 新規就農者が、農地の集積などにより、新たな地域の担い手農家となり得ることから、この制度を活用し、年次的に就農者の増加を目指す。 成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>就農者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年 度</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 度</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 度</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 度</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 度</td> <td>3人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	就農者数	平成 26 年 度	1人	平成 27 年 度	1人	平成 28 年 度	3人	平成 29 年 度	2人	平成 30 年 度	3人	分担金 使用料 国 費 県 費 20,250 市 債 その他 一般財源 R2予算額 20,250 R元 当初予算額 18,750 R元 現計予算額 18,750 増減額 1,500
年 度	就農者数															
平成 26 年 度	1人															
平成 27 年 度	1人															
平成 28 年 度	3人															
平成 29 年 度	2人															
平成 30 年 度	3人															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況											
決算額又は決算見込額 (千円)		12,750	15,000		農業次世代人材投資事業補助金 20,250千円											
従事職員数【人工】		0.05	0.05													
人件費 (人工×8,000千円)		400	400													
総事業費: 人件費含む (千円)		13,150	15,400													
活動指標名		新規就農者・継続者数														
活動指標の算式		-														
活動指標の実績(見込)		11	単位	人	11	単位	人									
単位当たりコスト (円)		1,195,455		1,400,000		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算										

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	ため池浸水マップ作成事業								
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算								
事業の目的	東日本大震災において、ため池などの農業水利施設が被災し、人命が失われるなどの被害が発生したため、早急に施設の現状を確認し災害予防に努める必要がある。 このため、農業用水利施設である、ため池の耐震診断により、施設整備に先行して、短期間・低コストで実現可能な減災対策を実施し、施設の安全を図るとともに、地域の安全を確保する。			区分 No.	区分名						
				款	5	農林水産業費					
				項	1	農業費					
				目	3	農業振興費					
事業	97	ため池防災対策調査計画事業									
根拠条例等											
総合計画	基本計画 2-4-1 災害の未然防止対策の推進										
R2年度事業の概要	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託内容</th> <th>箇所数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハザードマップ作成業務委託</td> <td>2箇所</td> <td>3,400</td> </tr> </tbody> </table>			委託内容	箇所数	事業費	ハザードマップ作成業務委託	2箇所	3,400	財源の内訳 (単位:千円)	
	委託内容	箇所数	事業費								
ハザードマップ作成業務委託	2箇所	3,400									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 ため池施設の現状を把握し、施設の安全を図るとともに、地域の安全を確保する。			分担金							
	成果			使用料							
	年度	委託内容	箇所数	国費							
	平成28年度	浸水マップ作成業務委託	2箇所	県費 3,400							
	平成29年度	浸水マップ作成業務委託	2箇所	市債							
		耐震診断業務委託	1箇所	その他							
	平成30年度	浸水マップ作成業務委託	1箇所	一般財源							
		耐震診断業務委託	1箇所	R2予算額 3,400							
	簡易浸水マップ作成業務委託	16箇所	R元 当初予算額								
				R元 現計予算額							
			増減額 3,400								
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)								
決算額又は決算見込額(千円)		8,640	/								
従事職員数【人工】		0.05									
人件費(人工×8,000千円)		400									
総事業費:人件費含む(千円)		9,040									
活動指標名		点検箇所数									
活動指標の算式		—									
活動指標の実績(見込)		17	単位	箇所	単位						
単位当たりコスト(円)		531,765		/							
			特定財源の状況 ため池震災対策調査計画事業補助金 3,400千円								
			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現 (19)ため池浸水マップ作成事業								

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	水田活用経営所得安定対策交付金事業（振興作物助成）														
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算												
事業の目的	水田の生産調整の推進と併せ、大豆・小豆の土地利用型作物の生産奨励を行い、大豆・小豆の産地化やブランド化を推進する。				区分 No.	区分名											
					款	5	農林水産業費										
					項	1	農業費										
					目	3	農業振興費										
事業	98	経営所得安定対策直接支払推進事業															
根拠条例等	宇陀市水田活用振興作物助成交付金交付要綱																
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																
R2年度事業の概要	水田活用経営所得安定対策交付金 対象作物：大豆・小豆 10a当たり5,000円の奨励 事業費：1,400a×5,000円/10a=700,000円				財源の内訳（単位：千円）												
	実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>生産面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年 度</td> <td>1316 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年 度</td> <td>1,136 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年 度</td> <td>1,402 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年 度</td> <td>1,228 ha</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年 度</td> <td>973 ha</td> </tr> </tbody> </table>				年 度	生産面積	平成 26 年 度	1316 ha	平成 27 年 度	1,136 ha	平成 28 年 度	1,402 ha	平成 29 年 度	1,228 ha	平成 30 年 度	973 ha	分担金
年 度					生産面積												
平成 26 年 度					1316 ha												
平成 27 年 度					1,136 ha												
平成 28 年 度					1,402 ha												
平成 29 年 度					1,228 ha												
平成 30 年 度					973 ha												
使用料																	
国 費																	
県 費																	
市 債																	
その他																	
一般財源	700																
R2予算額	700																
R元 当初予算額	800																
R元 現計予算額	800																
増減額	▲ 100																
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況														
決算額又は決算見込額（千円）	487	800															
従事職員数【人工】	0.10	0.10															
人件費（人工×8,000千円）	800	800															
総事業費：人件費含む（千円）	1,287	1,600															
活動指標名	生産面積																
活動指標の算式	-																
活動指標の実績(見込)	973	単位 a	1,600	単位 a	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (2) 水田活用経営所得安定対策交付金												
単位当たりコスト（円）	1,323		1,000														

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>経営所得安定対策直接支払推進事業</b>			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	経営所得安定対策において、農家の申請書類の受付、作付面積の確認事務を行う。 また、集落営農の法人化に必要な事務費助成や、集落営農の経理事務担当者を育成する活動等を支援する。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	3	農業振興費
事業	98	経営所得安定対策直接支払推進事業				
根拠条例等	奈良県経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全					
R2年度事業の概要	経営所得安定対策の実施に必要な推進活動や、要件確認等を行う。 (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	金額	摘要	分担金		
	人件費	1,736	会計年度任用職員人件費	使用料		
	報償費	681	現地確認手当	国費		
	需用費	400	消耗品費、燃料費等	県費	2,641	
	役務費	50	郵送料	市債		
使用料	120	コピー・会場使用料郵送料	その他			
合計	2,987		一般財源	346		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 経営所得安定対策の推進活動を行い、制度加入者への申請書類等の配布・回収や申請手続きの支援を行い、近畿農政局奈良支局等へ情報を提供する。			R2予算額	2,987	
				R元 当初予算額	2,816	
				R元 現計予算額	2,816	
				増減額	171	
				特定財源の状況		
				経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 2,641千円		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)		2,515	2,816			
従事職員数【人工】		0.20	0.20			
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600			
総事業費: 人件費含む (千円)		4,115	4,416			
活動指標名		現地確認者数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		152	単位	人	135	
単位当たりコスト (円)		27,072	単位	人	32,711	
		備考				
		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地籍調査事業				
所管課	地籍調査課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市の民有地及び公有地の保全及びその利用の高度化に資すると共に、併せて地籍の明確化を図るため、土地の実態を科学的且つ総合的に調査することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	5	地籍調査費
事業	1	本庁地籍調査費					
根拠条例等	国土調査法第6条の4（事業計画の実施等）						
総合計画	基本計画 2-2-1 土地利用の推進						
R2年度事業の概要	令和2年度地籍調査事業概要 ・ 榛原萩原の一部（富士見ヶ丘） 【面積0.36k㎡732筆】 現地一筆地調査・一筆地測量 ・ 大宇陀岩清水3期 【面積0.50k㎡891筆】 一筆地調査閲覧・地籍図原図作成・地籍簿案作成				財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	国土調査法に定める地籍調査事業に昭和47年度から着手、現在調査72地区54.98k㎡進捗率は約24%調査完了地区はこの事業により、土地保全がなされ、下記の効果が得られる。 ①土地境界をめぐるトラブルに未然防止 ②災害復旧の迅速化 ③登記手続きの簡素化及び費用の軽減、期間の短縮 ④公共事業の効率化 ⑤公共物の管理の適正化 ⑥土地の有効活用の促進				分担金	
使用料							
国費							
県費		20,040					
市債							
その他							
一般財源		8,416					
R2予算額		28,456					
R元 当初予算額	7,820						
R元 現計予算額	11,820						
増減額	20,636						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額（千円）	22,100	11,820		地籍調査費事業費負担金 20,040千円			
従事職員数【人工】	1.50	1.50					
人件費（人工×8,000千円）	12,000	12,000					
総事業費：人件費含む（千円）	34,100	23,820					
活動指標名	実施面積						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	0.67	単位	k㎡	0.87	単位	k㎡	
単位当たりコスト（円）	50,895,522		27,379,310				
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化 (1)地籍調査の推進						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	農業用施設機能診断事業		
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、宮奥ダムより大宇陀西部地区へ農業用水を送水するパイプラインの機能診断を実施する。			区分 No.	区分名
				款	5 農林水産業費
				項	1 農業費
				目	6 農業土木費
事業	1 農業土木費				
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全				
R2年度事業の概要	大宇陀西部地域の安定した農業用水を確保するため、平成12年度に事業が完了したパイプラインの機能診断を行う。			財源の内訳 (単位：千円)	
	パイプラインの概要 用水管の種類 ダクタイル鋳鉄管 管径 450mm~300mm 延長 L=6,850m			分担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 各種法令に即した運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。  成果 安定した農業用水が確保できる。			使用料	
				国費	
			県費	10,000	
			市債		
			その他		
			一般財源		
			R2予算額	10,000	
			R元 当初予算額		
			R元 現計予算額		
			増減額	10,000	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)					
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)			単位		単位
単位当たりコスト (円)					
			特定財源の状況		
			農業用施設機能診断事業補助金 10,000千円		
			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農業用施設維持管理・修繕事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	農業用施設の自然災害による小規模な被災や、老朽化による機能不全など、早急な復旧を必要とすることから補修用の材料を支給し、農業生産の安定と農業用施設の長寿命化を図る。 また、地域生活に密着した公共性の高い農道やため池など農業用施設の運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全					
R2年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	内 容	金額	分担金		
	手 数 料	応急工事手数料	700	使用料		
	工 事 請 負 費	農業用施設維持補修工事	300	国 費		
	補修用材料費	生コンクリート・クラッシュラン等	3,000	県 費		
	合 計	4,000	市 債			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 農業施設災害復旧事業の、採択要件を満たさない小規模災害や、老朽施設の補修等、自力復旧に対する原材料の支給により、施設機能の維持と耕作放棄地の防止を図る。					
	成果					
	年 度	申 請 件 数				
	平成 26 年 度	38件		一般財源 4,000		
	平成 27 年 度	48件		R2予算額 4,000		
	平成 28 年 度	53件		R元 当初予算額 4,000		
	平成 29 年 度	37件		R元 現計予算額 4,000		
平成 30 年 度	64件		増減額			
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)			6,455	4,000		
従事職員数【人工】			0.25	0.25		
人件費 (人工×8,000千円)			2,000	2,000		
総事業費:人件費含む (千円)			8,455	6,000		
活動指標名			申請件数			
活動指標の算式			-			
活動指標の実績(見込)			64	単位	件	
単位当たりコスト (円)			132,109	50	単位 件	
			120,000			
			備考			
			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農林道台帳整備委託事業													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算													
事業の目的	農道及び林道台帳を整備し、建設課所有の市道路台帳管理システム「PASCAL」及び道路台帳と同様のデータベースを図ることにより、農道及び林道の適正な維持管理を行うとともに安全性、利便性の向上を図る。			区分 No.	区分名											
				款	5	農林水産業費										
				項	1	農業費										
				目	6	農業土木費										
事業	1	農業土木費														
根拠条例等	道路法第28条															
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全															
R2年度事業の概要	農道及び林道土地等調査事業 3,500,000円 ・保有資料の整理・概略基本図作成 ・法務局調査（公図・地積測量図転写・連続図作成・登記調査等） ・現況素図作成（保有図重ね図・建設課道路現況図・税務課（参考）地番図・法務局調査結果割込図等）			財源の内訳（単位：千円）												
	目標 農道及び林道を建設課所有の市道路台帳管理システムと同じ基本データにする事で、適正な維持管理を行うことができるとともに、安全性、利便性の向上を図る。 成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>路 線 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>2路線</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>3路線</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td>6路線</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td>6路線</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>1路線</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	路 線 数	平成 26 年度	2路線	平成 27 年度	3路線	平成 28 年度	6路線	平成 29 年度	6路線	平成 30 年度	1路線	分担金 使用料 国 費 県 費 市 債 その他 一般財源 3,500 R2予算額 3,500 R元 当初予算額 4,500 R元 現計予算額 4,500 増減額 ▲ 1,000
年 度	路 線 数															
平成 26 年度	2路線															
平成 27 年度	3路線															
平成 28 年度	6路線															
平成 29 年度	6路線															
平成 30 年度	1路線															
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）																
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況												
決算額又は決算見込額（千円）	4,860	4,500														
従事職員数【人工】	0.10	0.10														
人件費（人工×8,000千円）	800	800														
総事業費：人件費含む（千円）	5,660	5,300														
活動指標名	調査路線数															
活動指標の算式	-															
活動指標の実績(見込)	1	単位	路線	2	単位											
単位当たりコスト（円）	5,660,000		2,650,000													
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算															

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	県営一般農道大野向測線整備事業負担金		
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、広域農道や、基幹農道以外の基幹となる農道を県営事業で実施する。			区分 No.	区分名
				款	5 農林水産業費
				項	1 農業費
				目	6 農業土木費
事業	1 農業土木費				
根拠条例等	土地改良法第91条第6項				
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全				
R2年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)	
	項目	金額		分担金	
	工事請負費	110,000		使用料	
	工事雑費	2,700		国費	
	事務費	5,600		県費	
	合計	118,300		市債	17,700
	市負担金 15%	17,745		その他	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。 また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。				
	一般財源	45		R2予算額	17,745
	R元 当初予算額	21,780		R元 現計予算額	21,780
	増減額	▲ 4,035			
	特定財源の状況				
	過疎対策事業債 17,700千円				
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)		16,711	21,780		
従事職員数【人工】		0.02	0.02		
人件費 (人工×8,000千円)		160	160		
総事業費: 人件費含む (千円)		16,871	21,940		
活動指標名		受益面積			
活動指標の算式		-			
活動指標の実績(見込)		203	単位	ha	203 単位 ha
単位当たりコスト (円)		83,108		108,079	
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	畑地帯総合整備事業（農業水路等長寿命化事業負担金）																																						
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、国営総合農地開発事業地区における水利施設の機能確保を県営事業で実施する。				区分 No.	区分名																																			
					款	5	農林水産業費																																		
					項	1	農業費																																		
					目	6	農業土木費																																		
事業	1	農業土木費																																							
根拠条例等	土地改良法第91条第6項																																								
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																																								
R2年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>測量試験費</td> <td>86,000</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>2,150</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>2,190</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>90,340</td> </tr> <tr> <td>市負担金 10%</td> <td>9,034</td> </tr> <tr> <td>地元負担金 7.5%</td> <td>6,776</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	測量試験費	86,000	工事雑費	2,150	事務費	2,190	合計	90,340	市負担金 10%	9,034	地元負担金 7.5%	6,776	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>8,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,776</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>534</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>15,810</td> </tr> <tr> <td>R元当初予算額</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>R元現計予算額</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>12,810</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債	8,500	その他	6,776	一般財源	534	R2予算額	15,810	R元当初予算額	3,000	R元現計予算額	3,000	増減額
項目	金額																																								
測量試験費	86,000																																								
工事雑費	2,150																																								
事務費	2,190																																								
合計	90,340																																								
市負担金 10%	9,034																																								
地元負担金 7.5%	6,776																																								
分担金																																									
使用料																																									
国費																																									
県費																																									
市債	8,500																																								
その他	6,776																																								
一般財源	534																																								
R2予算額	15,810																																								
R元当初予算額	3,000																																								
R元現計予算額	3,000																																								
増減額	12,810																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。 また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。																																								
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			特定財源の状況																																				
決算額又は決算見込額 (千円)		9,739			合併特例債 8,500千円 雑入(地元負担金) 6,776千円																																				
従事職員数【人工】		0.01																																							
人件費 (人工×8,000千円)		80																																							
総事業費: 人件費含む (千円)		9,819																																							
活動指標名	受益面積																																								
活動指標の算式	-																																								
活動指標の実績(見込)		単位	401	単位	ha																																				
単位当たりコスト (円)		24,486			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀松山会館活用事業		
所管課	商工産業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	大宇陀福社会館の改修に伴い、新たな施設として「宇陀松山会館」において、宇陀松山地区の活性化と地域産業（薬草）の振興に寄与するべく、指定管理をおこなう。			区分 No.	区分名
				款	5 農林水産業費
				項	1 農業費
				目	8 産業企画費
				事業	1 産業企画費
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実				
R2年度事業の概要	指定管理委託料 1,750千円 備品購入費 2,696千円			財源の内訳 (単位：千円)	
	大宇陀松山地区の重要伝統的建造物保存地区にある「宇陀松山会館」において、薬草を活用したまちづくりの拠点として薬草の魅力を発信する。 また、地域の産業の拠点として、指定管理事業者による産業振興にも取り組んでいく。			分担金	
使用料					
国費					
県費					
市債				1,700	
その他				2,696	
一般財源				50	
R2予算額				4,446	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				R元 当初予算額	
				R元 現計予算額	
			増減額	4,446	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)		/			
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)			単位		単位
単位当たりコスト (円)					
			特定財源の状況		
			過疎対策事業債 1,700千円 ふるさと応援基金繰入金 2,696千円		
			備考		
			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (1) 宇陀松山会館活用事業		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	<b>うだ産フェスタ事業</b>				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	1	産業企画費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-1-3 宇陀市産物の利用促進						
R2年度事業の概要	うだ産フェスタ実行委員会補助金 8,000千円 [日時]令和2年11月下旬(予定) [場所]宇陀市総合体育館 周辺 [内容] ・協賛団体の展示、農産物・特産品名産品等の販売 ・地場産品(農産物・花卉・毛皮革・特産品・名産品等)の販売 ・地元食材を使った飲食販売 ・市産業の紹介PR ・農林産物品評会 など				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	・地域産業の活性化 ・生産者の所得向上 ・地産地消を促進 ・産業の活性化 ・生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。				分担金	
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源						8,000	
R2予算額						8,000	
R元 当初予算額							
R元 現計予算額	8,000						
増減額	8,000						
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)			3,000	8,000			
従事職員数【人工】			0.80	0.80			
人件費(人工×8,000千円)			6,400	6,400			
総事業費:人件費含む(千円)			9,400	14,400			
活動指標名			集客数				
活動指標の算式			—				
活動指標の実績(見込)			5,000	単位	人		
			3,000	単位	人		
単位当たりコスト(円)			1,880	4,800			
			特定財源の状況				
			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (3) うだ産フェスタ事業				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀特産品・名産品PR事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市特産品・名産品を市内外に推奨することで、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲、地域所得の向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-3 新たな産業の展開						
R2年度事業の概要	市内外での特産品・名産品のPR事業				財源の内訳（単位：千円）		
	消耗品費	20千円	印刷製本費	150千円	分担金		
	役務費	13千円	通行料及び駐車料金等	19千円	使用料		
	合計	202千円			国 費		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	市外において、市内の特産品・名産品のほか観光情報やイベント情報を広くPRすることで、市の知名度の向上を図り、地域所得の向上と産業の活性化を図る。				県 費		
					市 債		
					その他		
					一般財源	202	
					R2予算額	202	
					R元 当初予算額	181	
					R元 現計予算額	181	
増減額	21						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額（千円）	20	181					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費（人工×8,000千円）	800	800					
総事業費：人件費含む（千円）	820	981					
活動指標名	特産品・名産品の認定商品数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	86	単位	品	90	単位	品	
単位当たりコスト（円）	9,535		10,900		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化 (2) 宇陀特産品・名産品PR事業	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	がんばる中小企業支援補助金				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の中小企業・小規模事業者が国の補助金等取得するためのノウハウやビジネスプランの作成支援をおこなう。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援						
R2年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の補助金等取得支援 600千円</li> <li>事業計画コンサル料（200千円×3件）</li> </ul>				財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果, 今後の見通し）	市の中小企業者に有利な条件の国の補助金取得を目指す。				分担金	
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源						600	
R2予算額						600	
R元当初予算額	6,035						
R元現計予算額	6,035						
増減額	▲ 5,435						
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額（千円）	11,488	6,035					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費（人工×8,000千円）	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む（千円）	13,088	7,635					
活動指標名	国の補助金取得、改修・投資件数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	13	単位	件	5	単位	件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化 (3) がんばる中小企業支援補助金
単位当たりコスト（円）	1,006,769		1,527,000				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業 【創業・既存企業等支援ネットワーク事業】				
所管課	商工産業課		（農林商工部）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業を支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内での創業の支援を図る。 また、市創業支援計画に基づき、認定連携創業支援事業者である宇陀商工会と連携し、経営・財務等をテーマにしたセミナーを開催する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）					
根拠条例等	宇陀市創業支援補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-2-1 雇用の創出						
R2年度事業の概要	奈良県が行う創業支援資金を受け、市内での創業を行う事業者に対し、同資金の借入額10%を補助する。 また、セミナー開催を宇陀商工会に委託する。 ・委託料 250千円 ・創業支援助成金 1,500千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金		
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	奈良県融資制度と連携し、市内での創業、既存企業との連携を図ることにより、市内産業の活性化、空き店舗の活用を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,750	
					R2予算額	1,750	
					R元当初予算額	1,450	
					R元現計予算額	1,450	
					増減額	300	
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額（千円）	507	1,450					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費（人工×8,000千円）	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む（千円）	2,107	3,050					
活動指標名	創業支援助成件数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	1 単位 件	2 単位 件					
単位当たりコスト（円）	2,107,000	1,525,000					
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成 (1) アントレプレナー（起業家）育成循環事業						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草を活用したまちづくり事業				
所管課		商工産業課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市で、日本最初の薬狩りが行われた様子の壁画が星薬科大学本館の壁画に描かれている。薬とゆかりのある宇陀を薬草のまちとして推進し、宇陀の薬草の魅力を市内外に発信する。 また、新たな産業と地域活性化を図るため、大和当帰以外の薬草（セネガ、甘茶）の栽培の確立や薬草メニュー開発や一次加工品の薬効成分のある機能性成分を調査し、販売促進に取り組む事業者を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
					事業	102	産業企画費（薬草活用事業）
根拠条例等							
総合計画		基本計画 3-4-3 新たな産業の展開					
R2年度事業の概要	○宇陀市薬草協議会 4,000千円 （苗配布、大和当帰根、葉の買い取り調整、セネガ・アマチャの栽培研究、研修参加等） ○薬草メニュー開発補助事業 400千円 ○栄養機能食品支援事業 600千円 ○薬草フェスティバル事業 472千円 ○薬草PR事業 371千円 ○星薬科大学連携事業 180千円				財源の内訳（単位：千円）		
	薬草栽培を推進し、宇陀市の新たな産業と地域活性化を図る。 薬草の6次産業化を推進し、宇陀市を薬草の産地とすることで、農業者所得の向上を図るとともに、薬草の魅力を周知（ワークショップ、講演会、栄養機能食品等）し、ウェルネスシティ宇陀を推進していく。 また、地域おこし協力隊により薬草の普及活動や活用方法の拡大を図る。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					6,023		
R2予算額					6,023		
R元 当初予算額	9,366						
R元 現計予算額	9,366						
増減額	▲ 3,343						
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額（千円）			11,316	8,366			
従事職員数【人工】			0.80	0.80			
人件費（人工×8,000千円）			6,400	6,400			
総事業費：人件費含む（千円）			17,716	14,766			
活動指標名			栽培者数				
活動指標の算式			—				
活動指標の実績(見込)			90	単位	人		
単位当たりコスト（円）			196,844	90	単位 人		
			164,067				
			特定財源の状況				
			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化 (6) 薬草を活用したまちづくり事業				
			備考				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地域おこし協力隊設置事業			
所管課	商工業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	総務省のプログラムの地域おこし協力隊を活用することで、市外の住民を隊員に委嘱し、本市が目指している菓草を活用したまちづくり事業を推進し、隊員による定住及び起業により市内産業の活性化を図る。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	8	産業企画費
事業	103	産業企画費（地域おこし協力隊設置事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-4-3 新たな産業の展開					
R2年度事業の概要	【隊員分2人】 ・人件費 5,089千円 ・報償費 200千円 ・旅費 607千円 ・需用費 606千円 ・役務費 109千円 ・使用料及び賃借料 1,102千円 ・負担金、補助金及び交付金 220千円 ・公課費 7千円 合計 7,940千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)  全国から、地域おこしに興味のある隊員が職員とは違う目線や発想で地域住民と接し活動することで、市内の活性化が生まれることが期待できる。 また、隊員の起業等により、産業の活性化が図れる。			分担金		
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源				7,940		
R2予算額	7,940					
R元当初予算額	7,231					
R元現計予算額	7,231					
増減額	709					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	7,184	7,231				
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	8,784	8,831				
活動指標名	隊員数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	2	単位	人	3	単位	人
単位当たりコスト (円)	4,392,000		2,943,667			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化 (7) 地域おこし協力隊設置事業					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止を目的として、平成18年7月に、宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会を立ち上げ、協議会が事業主体となり、鳥獣害防止対策事業の実施を図る。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費					
根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律						
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進						
R2年度事業の概要	ソフト事業 ニホンザル群の個体数及び群構成の調査 ニホンジカの行動範囲調査 モンキードッグ育成 獣肉利用の推進 不要果樹伐採等 緊急捕獲活動				財源の内訳 (単位：千円)		
	ハード事業 防除柵設置				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成30年度 鳥獣被害防止施設設置 ニホンザル生態調査 ニホンザル位置情報発信 不要果樹伐採、緩衝帯整備 研修会開催				使用料		
	令和元年度見込み ニホンザル生態調査 ニホンザル位置情報発信 ニホンジカ行動範囲調査 不要果樹伐採、緩衝帯整備 研修会開催				国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,100	
					R2予算額	1,100	
					R元 当初予算額	1,100	
				R元 現計予算額	1,100		
				増減額			
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,100	1,100				
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)		2,700	2,700				
活動指標名		有害鳥獣捕獲頭数(宇陀・名張地域)					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		1,270	単位	頭	1,280	単位	頭
単位当たりコスト (円)		2,126		2,109		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (3) 有害鳥獣対策の推進

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>美しい森林づくり基盤整備事業</b>																				
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																				
事業の目的	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取り組み（地球温暖化防止をはじめとする、森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業 例：間伐・作業道開設）を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。			区分 No.	区分名																		
				款	5	農林水産業費																	
				項	2	林業費																	
				目	2	林業振興費																	
事業	1	林業振興費																					
根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備事業補助金交付要綱																						
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進																						
R2年度事業の概要	森林所有者等が実施した森林整備（間伐、作業道開設）に対し、予算の範囲内で事業に係る経費の1/2を補助する。 市では、市内森林組合が森林所有者の代理となって交付申請を行う。  事業概要： 間伐123ha 作業道2,200m 総事業費： 62,134,000円 国庫補助金： 31,067,000円 事業主体負担金： 31,067,000円			財源の内訳（単位：千円）																			
				分担金		使用料																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 地球温暖化に向けた森林吸収目標の達成と、森林の多面的な機能の持続的発揮のため、間伐事業を実施する。  成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>間伐面積</th> <th>作業道延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 26 年度</td> <td>102.9ha</td> <td>6,575m</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度</td> <td>130.0ha</td> <td>4,488m</td> </tr> <tr> <td>平成 28 年度</td> <td>171.5ha</td> <td>5,556m</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度</td> <td>94.8ha</td> <td>3,620m</td> </tr> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td>121.9ha</td> <td>6,440m</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	間伐面積	作業道延長	平成 26 年度	102.9ha	6,575m	平成 27 年度	130.0ha	4,488m	平成 28 年度	171.5ha	5,556m	平成 29 年度	94.8ha	3,620m	平成 30 年度	121.9ha	6,440m	国 費	31,067
				年 度	間伐面積	作業道延長																	
				平成 26 年度	102.9ha	6,575m																	
				平成 27 年度	130.0ha	4,488m																	
				平成 28 年度	171.5ha	5,556m																	
				平成 29 年度	94.8ha	3,620m																	
				平成 30 年度	121.9ha	6,440m																	
				県 費		市 債																	
				市 債		その他																	
				その他		一般財源																	
一般財源		R2予算額	31,067																				
R2予算額	31,067	R元 当初予算額	32,956																				
R元 当初予算額	32,956	R元 現計予算額	32,956																				
R元 現計予算額	32,956	増減額	▲ 1,889																				
増減額	▲ 1,889																						
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																		
決算額又は決算見込額 (千円)	35,325	26,656	美しい森林づくり基盤整備事業交付金 31,067千円																				
従事職員数【人工】	0.04	0.04																					
人件費 (人工×8,000千円)	320	320																					
総事業費：人件費含む (千円)	35,645	26,976																					
活動指標名	間伐面積																						
活動指標の算式	—																						
活動指標の実績(見込)	121.9	単位	ha	121.0	単位	ha																	
単位当たりコスト (円)	292,412			222,942																			
			備考																				
			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	里山の広葉樹林再生事業																					
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	拡大造林政策により、里山にまで植林されたスギ・ヒノキが利用されずに荒廃し、人家周辺の里山林の整備が放置されている。 そのため、国・県補助の対象とならない、里山の人工林を整備する市民活動に補助を行い、樹種転換を推進する。				区分 No.	区分名																		
					款	5	農林水産業費																	
					項	2	林業費																	
					目	2	林業振興費																	
事業	1	林業振興費																						
根拠条例等	宇陀市里山の広葉樹林再生事業補助金交付要綱																							
総合計画	基本計画 5-1-1 自然環境の保全・活用																							
R2年度事業の概要	人家から50m程度までのスギ・ヒノキを中心とした里山の針葉樹林を伐採し、クヌギやナラなどを中心とした広葉樹の苗木を植栽し、その経費を補助する。 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>地区数</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>2地区</td> <td>1,000</td> <td>1事業地500千円以内</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	地区数	金額	摘要	新規	2地区	1,000	1事業地500千円以内	合計		1,000		分担金										
項目	地区数	金額	摘要																					
新規	2地区	1,000	1事業地500千円以内																					
合計		1,000																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	環境保全林・景観保全林・水源涵養林としての人家周辺の里山林が本来持っている公益的機能を回復させ、土砂崩壊災害やスギ・ヒノキの花粉飛散量の低減を図る。				使用料																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>地区数</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>3地区</td> <td>新規3地区</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>3地区</td> <td>新規2地区、継続1地区</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>3地区</td> <td>新規2地区、継続1地区</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>2地区</td> <td>新規1地区、継続1地区</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>0地区</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				年度	地区数	摘要	平成26年度	3地区	新規3地区	平成27年度	3地区	新規2地区、継続1地区	平成28年度	3地区	新規2地区、継続1地区	平成29年度	2地区	新規1地区、継続1地区	平成30年度	0地区		国費	
	年度	地区数	摘要																					
	平成26年度	3地区	新規3地区																					
	平成27年度	3地区	新規2地区、継続1地区																					
	平成28年度	3地区	新規2地区、継続1地区																					
	平成29年度	2地区	新規1地区、継続1地区																					
平成30年度	0地区																							
				県費																				
				市債																				
				その他																				
				一般財源	1,000																			
				R2予算額	1,000																			
				R元 当初予算額	1,000																			
				R元 現計予算額	1,000																			
				増減額																				
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																			
決算額又は決算見込額 (千円)			1,000																					
従事職員数【人工】			0.01																					
人件費 (人工×8,000千円)			80																					
総事業費:人件費含む (千円)			1,080																					
活動指標名		新規取組地区				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5.自然豊かなまち 1.豊かな自然環境の保全・活用 (3)里山の広葉樹林再生事業																		
活動指標の算式		-																						
活動指標の実績(見込)		単位	地区	2	単位			地区																
単位当たりコスト (円)		540,000																						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	林業用施設維持管理に伴う重機借り上げ事業				
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	林業施設の機能を適正に発揮し、林業経営の安定向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費					
根拠条例等							
総合計画		基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進					
R2年度事業の概要	小規模な自然災害や老朽施設の維持補修などの、復旧に要する重機等のリースに経費の一部を補助する。				財源の内訳 (単位：千円)		
	重機借り上げ最大2日間40,000円以内 (借り上げ料80,000円×50%)×3件=120,000円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 災害復旧事業に採択されない小規模の災害復旧や老朽施設の維持補修は自力施工となることから、作業に必要な重機等の経費負担を軽減させ、早期の機能回復に寄与する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	120	
					R2予算額	120	
					R元 当初予算額	280	
					R元 現計予算額	280	
					増減額	▲ 160	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		/		280		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算	
従事職員数【人工】				0.01			
人件費 (人工×8,000千円)				80			
総事業費：人件費含む (千円)				360			
活動指標名		申請件数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		単位	件	7	単位		件
単位当たりコスト (円)				51,429			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	森林整備地域活動支援交付金事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林経営計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林施業の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行う。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	2	林業費
				目	2	林業振興費
事業	4	森林整備地域活動支援事業費				
根拠条例等	宇陀市森林整備地域活動支援交付金交付要綱					
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進					
R2年度事業の概要	森林経営計画策定のため、土地所有者と経営委託を交わした事業体に対して補助を行う。 (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	項 目	事業面積	金額	分担金		
	森林境界の明確化	90 ha	4,050	使用料		
	作業路網の簡易改良	124 ha	4,960	国 費		
	森林経営計画の促進	34 ha	272	県 費	6,934	
事務費		90	市 債			
合 計		9,372	その他			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 森林所有者等による施業の集約化や、森林施業の実施に不可欠で、現場での森林施業の集約化を行う場合に必要となる、伐採量の把握のための森林調査、境界の確認、森林所有者との合意形成を行う。 令和元年度見込み			一般財源	2,438	
	項 目	事業面積		R2予算額	9,372	
	森林境界の明確化	40 ha		R元 当初予算額	7,809	
	作業路網の簡易改良	110 ha		R元 現計予算額	7,809	
	森林経営計画の促進	40 ha		増減額	1,563	
森林経営計画施業集約化条件の整備	30 ha					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	5,491	7,809	森林整備地域活動活動支援事業補助金 6,934千円			
従事職員数【人工】	0.20	0.20	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (5) 森林整備地域活動支援事業			
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費:人件費含む (千円)	7,091	9,409				
活動指標名	事業面積					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	88	単位 ha	110	単位 ha		
単位当たりコスト (円)	80,580	85,536				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>森林環境税施業放置林整備事業</b>																																					
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	平成18年度施行の「奈良県森林環境税条例」により、市内のスギ・ヒノキの人工林を対象に、10年以上間伐による手入れの無い施業放置林について、森林所有者に代わって間伐を実施し、森林の発揮すべき環境面の機能を保全する。 森林所有者の事業費負担なし（100%県費）			区分 No.	区分名																																			
				款	5	農林水産業費																																		
				項	2	林業費																																		
				目	2	林業振興費																																		
事業	11	森林環境税施業放置林整備事業費																																						
根拠条例等	奈良県森林環境税条例																																							
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進																																							
R2年度事業の概要	事業内容 10年以上放置された人工林を対象に40%以上の間伐 事業量 A=150ha (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施業放置林整備事業委託料 (150ha)</td> <td>55,500</td> </tr> <tr> <td>旅費(普通旅費)</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品、燃料費等)</td> <td>952</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費)</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(コピー使用料)</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>56,902</td> </tr> </tbody> </table>			項目	金額	施業放置林整備事業委託料 (150ha)	55,500	旅費(普通旅費)	100	需用費(消耗品、燃料費等)	952	役務費(通信運搬費)	150	使用料及び賃借料(コピー使用料)	200	合計	56,902	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>56,902</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>56,902</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>30,365</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>30,365</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>26,537</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費	56,902	市債		その他		一般財源		R2予算額	56,902	R元 当初予算額	30,365	R元 現計予算額	30,365	増減額
項目	金額																																							
施業放置林整備事業委託料 (150ha)	55,500																																							
旅費(普通旅費)	100																																							
需用費(消耗品、燃料費等)	952																																							
役務費(通信運搬費)	150																																							
使用料及び賃借料(コピー使用料)	200																																							
合計	56,902																																							
分担金																																								
使用料																																								
国費																																								
県費	56,902																																							
市債																																								
その他																																								
一般財源																																								
R2予算額	56,902																																							
R元 当初予算額	30,365																																							
R元 現計予算額	30,365																																							
増減額	26,537																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 森林を針広混交林に誘導することにより、施業放置林の公益的機能の維持増進を図るとともに、将来的に人での掛からない森林を育成することを目的とする。																																							
	成果 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>間伐面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>126.7 ha</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>92.8 ha</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>85.1 ha</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>89.3 ha</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>79.0 ha</td> </tr> </tbody> </table>					年度	間伐面積	平成26年度	126.7 ha	平成27年度	92.8 ha	平成28年度	85.1 ha	平成29年度	89.3 ha	平成30年度	79.0 ha																							
年度	間伐面積																																							
平成26年度	126.7 ha																																							
平成27年度	92.8 ha																																							
平成28年度	85.1 ha																																							
平成29年度	89.3 ha																																							
平成30年度	79.0 ha																																							
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																																					
決算額又は決算見込額 (千円)		28,916	30,365																																					
従事職員数【人工】		0.30	0.30																																					
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400																																					
総事業費: 人件費含む (千円)		31,316	32,765																																					
活動指標名		間伐実施面積																																						
活動指標の算式		-																																						
活動指標の実績(見込)		79	単位	ha	80	単位	ha																																	
単位当たりコスト (円)		396,405		409,563																																				
		特定財源の状況			森林環境税施業放置林整備事業委託金 56,902千円																																			
		備考			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算																																			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>森林環境譲与税推進事業</b>				
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	わが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止を図るための地方財源を安定的に確保する観点から、平成31年度税制改正において、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されたことにより、市町村が実施する森林整備等に必要な財源を充てられることとなった。 森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金に積み立て、それを財源として、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備、及びその促進を図る。			区分 No.	区分名		
				款	5	農林水産業費	
				項	2	林業費	
				目	2	林業振興費	
事業	12	森林環境譲与税推進事業					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進						
R2年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)			
	項	目	金額	分担金			
	会計年度任用職員人件費		3,329	使用料			
	木材製品納入		7,800	国費			
	森林経営管理法に基づく委託		14,045	県費			
	有害鳥獣駆除個体処分委託料		270	市債			
	ナラ枯れ対策補助金		595	その他	30,096		
	宇陀市産木材利用促進補助金		1,500	一般財源			
	有害鳥獣捕獲補助金		1,300	R2予算額	30,096		
	事務費		1,257	R元 当初予算額	22,000		
合 計		30,096	R元 現計予算額	22,000			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	森林環境譲与税を財源として、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。			増減額	8,096		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)		17,488					
従事職員数【人工】		0.50					
人件費 (人工×8,000千円)		4,000					
総事業費：人件費含む (千円)		21,488					
活動指標名					備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							
<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (6) 森林環境譲与税推進事業							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	室生分収造林育成事業					
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 奈良水源林整備事務所が実施する、分収造林事業を行う団体（室生自治会）に対し、補助金を交付する。 分収割合：森林総合研究所40%、室生自治会60%				区分 No.	区分名		
					款	5	農林水産業費	
					項	2	林業費	
					目	2	林業振興費	
事業	84	分収造林育成事業費						
根拠条例等	宇陀市分収造林事業費補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進							
R2年度事業の概要	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 奈良水源林整備事務所と室生総自治会長とが協議を行い、分収造林地の造林事業（下刈りや間伐、作業道設置等）を実施する。 造林事業経費については、100%独立行政法人森林総合研究所が負担する。 分収造林地面積 A=73.07ha 令和元年度概要 事業費 10,000千円 保有間伐面積 A=7ha トラック道新設 L=350m				財源の内訳 (単位：千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 分収造林事業により、地域森林資源の整備や確保を行う。  令和元年度年度見込み 間伐等整備面積 A=15ha 作業道整備 L=214m				使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他	10,000		
					一般財源			
					R2予算額	10,000		
					R元 当初予算額	2,000		
					R元 現計予算額	3,628		
					増減額	8,000		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)		/		3,628		雑入(分収造林育成事業補助金) 10,000千円		
従事職員数【人工】				0.01				
人件費 (人工×8,000千円)				80				
総事業費：人件費含む (千円)				3,708				
活動指標名		造林事業面積				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算		
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		単位	ha	15	単位			ha
単位当たりコスト (円)		247,200						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良県産材生産促進事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的機能の持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材（間伐材）の搬出及び利用促進を図るため、県が定める宇陀市内の森林組合を含む認定事業体に対し、県産材生産促進事業の経費について補助金を交付する。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	2	林業費
				目	2	林業振興費
事業	86	県産材生産促進事業				
根拠条例等	宇陀市県産材促進事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進					
R2年度事業の概要	搬出コストの不採算により、未利用となっている県産材の搬出事業を行う認定事業体に対し、その搬出及び利用促進に係る経費を予算の範囲内で補助金を交付する。			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的機能の、持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材の搬出、及び利用促進を図る。			使用料		
				国費		
				県費	6,200	
				市債		
				その他		
				一般財源	4,650	
				R2予算額	10,850	
				R元 当初予算額	7,000	
				R元 現計予算額	7,000	
				増減額	3,850	
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額（千円）	5,096	5,810	県産材生産促進事業補助金 6,200千円			
従事職員数【人工】	0.40	0.40	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算			
人件費（人工×8,000千円）	3,200	3,200				
総事業費：人件費含む（千円）	8,296	9,010				
活動指標名	搬出量					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	1,456	単位 m <sup>3</sup>	2,000	単位 m <sup>3</sup>		
単位当たりコスト（円）	5,698		4,505			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	<b>有害鳥獣対策事業</b>																											
所管課	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																										
事業の目的	有害鳥獣による、農林産物等への被害拡大を防止する。			区分	No.	区分名																								
				款	5	農林水産業費																								
				項	2	林業費																								
				目	2	林業振興費																								
事業	101	林業振興費（有害鳥獣対策事業）																												
根拠条例等																														
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全																													
R2年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥獣被害対策実施隊員報酬 (18名×年間40,000円)</td> <td></td> <td>720</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金 (取得5名×10千円、継続116名×10千円)</td> <td></td> <td>1,210</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣駆除事業 (捕獲報償金5,730千円、集中捕獲8回800千円)</td> <td></td> <td>6,530</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣駆除個体処理事業</td> <td></td> <td>2,200</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣捕獲事業</td> <td></td> <td>340</td> </tr> <tr> <td>有害鳥獣用捕獲・回収専用車リース料</td> <td></td> <td>405</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>11,405</td> </tr> </tbody> </table>			項目		金額	鳥獣被害対策実施隊員報酬 (18名×年間40,000円)		720	有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金 (取得5名×10千円、継続116名×10千円)		1,210	有害鳥獣駆除事業 (捕獲報償金5,730千円、集中捕獲8回800千円)		6,530	有害鳥獣駆除個体処理事業		2,200	有害鳥獣捕獲事業		340	有害鳥獣用捕獲・回収専用車リース料		405	合計		11,405	<b>財源の内訳 (単位：千円)</b>		
	項目		金額																											
鳥獣被害対策実施隊員報酬 (18名×年間40,000円)		720																												
有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金 (取得5名×10千円、継続116名×10千円)		1,210																												
有害鳥獣駆除事業 (捕獲報償金5,730千円、集中捕獲8回800千円)		6,530																												
有害鳥獣駆除個体処理事業		2,200																												
有害鳥獣捕獲事業		340																												
有害鳥獣用捕獲・回収専用車リース料		405																												
合計		11,405																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、農林作物に甚大な被害をもたらす、有害鳥獣の生息数を適正に管理するため、宇陀市鳥獣被害防止計画により捕獲体制を整え、捕獲推進を図るとともに、捕獲者への奨励及び実施隊による組織強化や捕獲者の育成を図る。 また、道路等公共用地での事故死による個体など、衛生的に処分する必要があるものについては、火葬処理を行う。			分担金																										
	使用料																													
	国費																													
	県費	3,390																												
	市債																													
	その他																													
	一般財源	8,015																												
	R2予算額	11,405																												
R元 当初予算額	11,587																													
R元 現計予算額	12,637																													
増減額	▲ 182																													
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																											
決算額又は決算見込額 (千円)	13,196	12,637	鳥獣被害防除事業補助金 170千円																											
従事職員数【人工】	1.00	1.00	森林植生保全事業補助金 3,220千円																											
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000																												
総事業費：人件費含む (千円)	21,196	20,637																												
活動指標名	有害鳥獣の捕獲・処理頭数																													
活動指標の算式	-																													
活動指標の実績(見込)	1,270	単位	頭	955	単位	頭																								
単位当たりコスト (円)	16,690		21,609																											
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 (3) 有害鳥獣対策の推進																													

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	林道維持管理事業														
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算												
事業の目的	市内の林道を機能的・効果的で、かつ安全な維持管理整備を行い、林業の振興を図ため、次の事業を行う。 林道維持補修事業 林道補修用原材料支給事業 重機借り上げ助成事業 林道応急補修事業				区分 No.	区分名											
					款	5	農林水産業費										
					項	2	林業費										
					目	3	林業土木費										
事業	1	林業土木費															
根拠条例等																	
総合計画		基本計画 3-3-4 森林の保全と多面的利用の促進															
R2年度事業の概要	・林道補修用原材料費 災害復旧事業で対応できない軽微な被災など、受益者による復旧に係る原材料支給 800,000円 ・応急工事手数料 災害時の応急復旧に係る手数料 400,000円				財源の内訳 (単位：千円)												
	目標 市内林道の維持補修や林道事業により、林道の長寿化を図るとともに、安全な林業経営の推進を図る。  原材料支給実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>33件</td> </tr> </tbody> </table>				年度	件数	平成26年度	11件	平成27年度	8件	平成28年度	6件	平成29年度	2件	平成30年度	33件	分担金
年度					件数												
平成26年度	11件																
平成27年度	8件																
平成28年度	6件																
平成29年度	2件																
平成30年度	33件																
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料												
					国費												
					県費												
					市債												
					その他												
					一般財源	1,200											
					R2予算額	1,200											
					R元 当初予算額	1,200											
R元 現計予算額	1,200																
増減額																	
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)													
決算額又は決算見込額 (千円)			959	500													
従事職員数【人工】			0.01	0.01													
人件費 (人工×8,000千円)			80	80													
総事業費：人件費含む (千円)			1,039	580													
活動指標名			申請件数														
活動指標の算式			-														
活動指標の実績(見込)			33	単位	件	8	単位	件									
単位当たりコスト (円)			31,485		72,500												
特定財源の状況																	
備考			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算														

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	<b>林道（橋梁）耐震診断調査事業</b>		
所管課	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算	
事業の目的	林道（橋梁）の耐震診断を行うことにより、短期間・低コストで実現可能な減災対策を実施し施設の安全を図るとともに、地域の安全を確保する。			区分 No.	区分名
				款	5 農林水産業費
				項	2 林業費
				目	3 林業土木費
事業	1 林業土木費				
根拠条例等					
総合計画	基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全				
R2年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)	
	委託内容	委託箇所数	事業費	分担金	
	林道耐震診断調査業務委託	12箇所	4,000	使用料	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 林道（橋梁）の現状を把握し、施設の安全を図るとともに、地域の安全を確保する。			国費	
				県費	2,280
				市債	
				その他	
				一般財源	1,720
				R2予算額	4,000
				R元 当初予算額	
				R元 現計予算額	
			増減額	4,000	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)			/		
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費: 人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)			単位		単位
単位当たりコスト (円)					
			特定財源の状況		
			林道耐震診断調査事業補助金 2,280千円		
			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化 その他の農林業予算		